

# 東日本大震災復興支援松戸・東北交流プロジェクトニュース “黄色いハンカチ”

【発行者】

松戸・東北交流プロジェクト(代表:古宮保子)  
〒271-0092 松戸市松戸 1834-5 小川ビル 2階  
TEL: 047-710-5519 FAX: 047-710-5546  
E-mail: yellowhandkerchief1834@gmail.com

## あれから間もなく4年

### 減らない千葉県内への避難者

2011年3月11日の東日本大震災発災、福島第1原子力発電所の事故から、間もなく4年にす。福島県からの広域避難者の半数以上が帰還を諦め、移住を考えているという調査結果がいくつも出ていますが、千葉県内への避難者数は殆ど変化がなく、いまだに4000人を数えます。

#### 【千葉県東葛地域への避難者数】

避難先市町村	避難する前に住んでいた県			
	福島県	岩手県	宮城県	合計
松戸市	217	20	22	260
柏市	408	7	15	434
流山市	195	10	13	234
我孫子	52	10	4	70
野田市	150	19	1	164
千葉県内合計	3301	148	312	3923

2014年10月31日現在  
このほか400人を超えるのは、船橋市433人

## 福島県大熊町避難者交流会in松戸

### 町民栽培の野菜で作ったけんちん汁に舌づつみ



七五三と重なった11月15日(土)、大熊町民交流会が開催されました。浪江町に続いて、復興支援員制度が導入されたことがきっかけとなりました。避難者の皆様方16名を始め行政の方、弁護士内藤潤様、大熊町復興支援員牟田麻起子さん、星川美智子さん(大熊町民)、土田 功光さんに参加頂きました。大熊町民の吉川さんが避難先の東松山で作られた里芋、大根、ネギなどを、復興支援員の方たちがけんちん汁に仕立てて持参されました。参加者全員でけんちん汁のほか、サラダ、梨ジャムを味わいました。参加された弁護士さんの周りにも避難者の皆様の集まりができました。お話をしてみますと、つなげたいと思われる方、共通の名前が飛び出す場面もありましたが、焦らず期が熟すのを待ちながらサロンへのお誘いをしたいと思います。

#### (大熊町役場からのご出席ありがとうございました)

大熊町生活支援課長 藤田和彦 様 同生活支援課長補佐 永井誠 様  
大熊町企画調整課長補佐 幾橋功 様

## 保子の窓

## 伝えたいこと ～あれも・これも～

作る人 届ける人 味わう人

お弁当を介して、地域で皆さんがつながっています  
お弁当をご利用ください



すずなのお弁当を皆様にご紹介いたします。訪問してきました。管理栄養士さんのご指導のもと、丁寧に盛り付けをされていました。当日のお昼まで注文受付ができる・おかゆ、刻み食、アレルギー等こちらの希望に応じてくださっています。会席膳風の器です。お弁当のお届け先では、話が弾み玄関先で離れがたいことも度々とのことです。安否確認も兼ねてのお付き合いでもあるそうです。どこも大手の企業に押され、地域で丁寧な活動が厳しくなっています。お弁当のご利用と働いてくださる方(職種による)を募集しています

NPO 法人宅配給食すずな お問い合わせ 047-383-1139

## 柳家千寿の 年忘れチャリティ寄席

◇日時 2014年12月6日(土)  
(開場)13時00分  
(開演)14時00分  
(終演)15時00分

◇会場 交流サロン黄色いハンカチ

◇参加費 1,000円 ※当日お支払

◇定員 申込み先着40名様

◇申込 東日本大震災復興支援  
松戸東北交流プロジェクト黄色いハンカチ  
TEL:047-710-5519(火水木10時~16時)  
FAX:047-710-5546

※柳家千寿さんには、復興支援活動へのご協力でご出演いただきます。参加費は交流サロン黄色いハンカチへの支援になります。

# 松戸・東北交流サロン「黄色いハンカチ」12月の予定

毎週火水木 10時～16時オープン中。お立ち寄りください。利用は1回100円です。

下記の日にはイベントを開催しています。

**12月2日(火) 13時30分～15時30分**

**粘土でクリスマスキャンドル作り**

※材料費として300円頂きます。(要予約)

講師:田中宣子さん

**12月6日(土) 14時～ 開演**

**年忘れチャリティ寄席 柳家千寿さん**

**12月7日(日) 10時～ 15時**

**被災者支援・復興応援イベント**

**「縁 joy・東北」2014 出展**

サロンスタッフの有志も参加します。詳しくは左下のチラシをご覧ください。

**12月9日(火) 相談デー**

就職・税金・介護・原簿補償・どんなことでも～

相談員:古宮保子

**12月10日(水) 24日(水) 13時30分～**

**初めての囲碁教室～一から教えます～**

市民ボランティア講師 今田靖雄さん

**12月11日(木) 15時～**

忘年会 2014 参加費 1000円

**12月16日(火) 13時30分～**

**手芸の日**

ぬくもりの編み物

講師:戸丸栄子さん

**12月17日(水) 13時30分～15時30分**

講座 **「カラー講座」色で紡ぐ2014 思い出歳時記～**

講師: NPO 四季彩倶楽部 山川やえ子さん

**12月18日(木) 歌の日**

担当:前田洋子さん

**12月25日(木) ミュージック&アロマ**

音楽とアロマで身体をリフレッシュ♪

前田さん・笹子さんプロジェクト

**毎週水曜日 14時～16時**

**パソコンデー 担当:サロンスタッフ**

**<年末年始のご案内>**

12/26(金)～1/5(月)はお休みです。1月の最初の日は6日(火)

**2014年度サポーター会員募集中!**

松戸・東北交流プロジェクトでは、千葉県に避難している皆さんと交流・支援をする活動をしています。この活動を応援していただくサポーターを募集しています。交流サロン黄色いハンカチで受付しています。

※もれなくサポーター会員証をお渡しします。

## 私も一言

### 《皆さんそれぞれでお考えを》

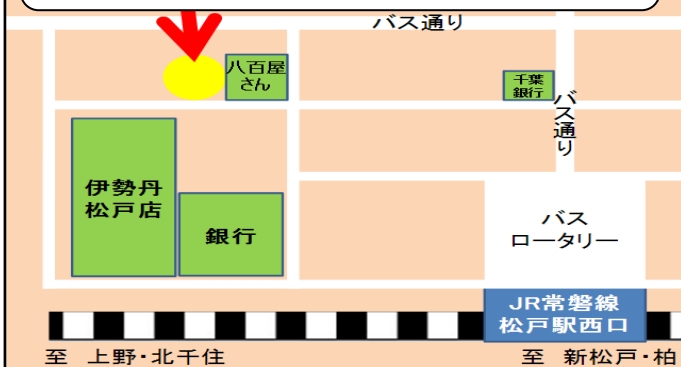
東京電力福島第一原子力発電所事故で被災した住民の健康管理を検討する環境省の専門家会議(座長長瀧重信・長崎大名誉教授)は11月26日、「推計される被ばく線量では、がん患者が増える可能性はひくい」とする評価を中間まとめに盛り込む方針を決めた。

ただし、甲状腺がんについては、旧ソ連・チェルノブイリ原発事故で子どものがん患者が増えたことから、同会議は甲状腺がん患者が今後増えるかどうか調査を続ける必要があるとの考えを示した。同会議は、世界保健機構などによる被ばくの影響評価を検討した。この日事務局が示した中間まとめ案では「被ばく線量の推計の不確かさを考慮しても、がん患者の増加を調査で識別するのは困難だ」という意見が多い」との記述が盛り込まれた。

2014年11月27日(木)読売新聞より

### アクセスマップ

松戸駅西口から徒歩5分(八百屋さんの隣のビル2Fです。)



平成26年12月7日(日) 10:00～15:00 千葉県市きほーる1階アトリウム 千葉市中央区中央4丁目5番1号

販売: 東北3県の物産販売、千葉県内支援団体手作り品、被災元仮設住宅での手作り品、千葉県に暮らす避難者も出展

お悩み相談: 専門家対応、これから賠償請求は大丈夫?、どこに住みやすいから?、ストレスチェック、赤ちゃん相談

体験: ポーセラーツ体験、ふなっしーの折り紙作り、消しゴムハンコ作り、ぞうさんペーパーイラスト作り、無患子ストラップ作り、フィルムケースでお雛様作り、皮小物作り、プア板キーホルダー作り、ホットケア体験

展示物: 支援団体活動紹介、被災地の震災記憶をパネル紹介、大学生のボランティア活動紹介

ゆるキャラとあそぼ

ステージ企画: 10:30～11:00 ゆるキャラとあそぼ(東北と千葉の震災大使)、11:10～11:40 ライズサケノフォン四重奏(洗足学園音楽大学)、11:50～12:10 フォルクローレ パルコマン、13:00～13:20 歌 横洲かおる(劇団四季出身)、13:30～13:50 藤宮 林作義、14:00～14:45 被災元避難者と 情報交換